

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

5- -6

5-
-6

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	地場産業の活性化
	節 伝統文化・地場産業の振興			
事業(施策)名	6 サドメシラン認定事業		事業主体	佐渡市農業政策課
	事業実施期間 H28～H34		関連団体	佐渡市農林水産課、佐渡市地域振興課
事業概要	【事業目的】 佐渡産食材を内外にアピールすることで、島内生産者の販路拡大と佐渡ファンの獲得を図る。			
	【事業内容】 佐渡産食材、加工品を使ったメニューを提供する飲食店等を「サドメシラン認定店」として認定、登録し、各種媒体を活用し、周知を行う。 「佐渡産品提供店(サドメシラン)」 佐渡産の農林水産物や加工品を積極的に取り扱う店舗やホテルを認定し、地場振興を図る本市事業			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 サドメシラン認定店の認定店舗数目標を110店とし、佐渡産食材の更なる販路拡大及び周知を図る。			
	【29年度実績】 H30年3月末現在、102店舗を認定した。			
課題・今後の取組	【課題】 サドメシラン認定店舗数の拡大に向け、各種媒体の活用などを含め更なる周知を行う必要がある。			
	【今後の取組】 サドメシラン認定店の集客キャンペーンを実施し、佐渡食材をきっかけに佐渡の魅力発信に取組み、佐渡金銀山の認知度向上を図る。			
事業評価	【事業の達成度】 { a (b) c } 目標の110店舗には及ばなかったものの、102店舗となり、大台の100店を超えたことから、Bとした。			
	【事業実施の効果】 { a (b) c }			
	【総合評価】 { A (B) C }			

a: 進んでいる。 高い。
b: 概ね順調。 概ね適切。
c: 遅れている。 低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。